



トラック・重機の正しい査定・確かな金額

第25回 そうだったのか！シグマの学べるニュース

お客様 各位

この定期配信も御客様にとっても御好評を頂きましてありがとうございます。これからもみなさんのお役に立つ様にみなさんの疑問を解決し、有効な情報をお送りして行きたいと思っております。

Q イギリスのEU離脱で今後の輸出相場の影響は？

回答：

驚きのイギリス離脱のニュースから早くも2週間が過ぎまして少しは落ち着きが見えてきた気がしますが、一時は99円台に円高になり、海外顧客の現地通貨からすると10%程度の支払いが増え、急に買いが鈍くなりました。日本国内のオークションにても売買があまり活発で無いように思えます。円の動きは起こりうる事なので想定しておりますが急な変動は正直きつい局面もあります。

円高以外にも買取相場に影響がある事があります。

それはイギリスの通貨、ポンドです。信用不安からイギリスポンドに価値が急落しております。

イギリスは日本に次ぐ右ハンドル中古車の輸出国であります。

ボルボ、ベンツなどの大型トラックが割安になり日本製トラックとの競合になる事があります。

元々日本からの中古トラック市場の状況があまり良くない中で急な円高はより状況を悪くすると思われる。輸出向けトラックの相場がさえない中、現状の停滞が続く事になるのではと懸念しております。

事実として先日のフィリピン出張では多くのスカニアやボルボのトラクターヘッドがイギリスからフィリピンのお客様の車両置き場にEUマークがついた状態で展示されておりました。ポンドの動きが国内の車両相場にも影響を与えるので今後も注意していく必要があります。

円高の中でも以下の車両は強い引き合いが多く来ておりますので情報お待ちしております。

三菱 KC-FU510UZ H19式以降のトラクターヘッド FP54JDR

いすゞ高床 KC-CYM50V、KC-CYM81V KL, PJ-CYM51V KL, PJ-CYL51V

ミャンマー向けでH19式以降のUDトラックス：トラクターヘッドGK4XA、CG4ZA

日野：カーゴ FW1EX トラクターヘッド SH1EDX

査定のご依頼、お問い合わせお待ちしております！！

本日の回答者 代表取締役 春井勝匡

出身：神奈川県 15歳より単身渡英。現地の大学卒業後に帰国。

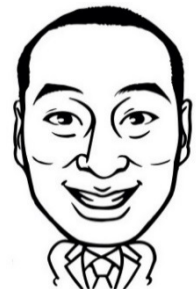
経歴：ジートレを経てシグマを設立平成23年より現職 趣味：ブラジリアン柔術

座右の銘「言ってみせ、やってきかせて、させてみて、褒めてやらねば人は動かじ」

シグマ・インターナショナル株式会社

住所：神奈川県横浜市中区海岸通り3-9横浜ビル4F

TEL：045-680-1742 FAX：045-228-8490 e-mail: info@sigmaintl.jp



圧倒的な海外ネットワークで車両資産を正當に評価いたします。

Create new value by innovation